

# 会 議 録

会議の名称	第5回茨木市提案公募型公益活動支援事業評価委員会
開催日時	令和7年2月5日(水) (午前・午後) 3時 開会 (午前・午後) 5時 開会
開催場所	おにクル 第3会議室
議長	河合 将生 氏 (office musubime 代表、NPO 組織基盤強化コンサルタント)
出席者	<b>【評価委員】</b> 河合 将生氏(NPO 関係者)、藤原 直樹氏(学識経験者)、入江 陽子氏(NPO 関係者)、高田 和子氏(地域活動関係者)、板倉 幸司氏(公募市民) ( 5 人) <b>【事務局】</b> 向田共創推進課長、吉田共創推進課市民活動グループ長、松井共創推進課職員 ( 3 人) <b>【関連課・担当課】</b> スポーツ推進課、人権・男女共生課、発達支援課、環境政策課 ( 4 課)
開催形態	原則公開
議題(案件)	(1) 概要説明及び会議の公開・非公開の決定 (2) 各団体による事業報告及び質疑応答
配布資料	・ 第5回茨木市提案公募型公益活動支援事業評価委員会次第 ・ 令和6年度 チャレンジいばらき補助金申請事業一覧 ・ 事業報告関係書類 (個人情報を含むため省略)

議 事 の 経 過

発言者	議 題 ( 案 件 ) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局	開会及びあいさつ、本日の会議の概要説明 公開・非公開の決定について（原則公開）  ----- 事業報告開始 -----
団体	<b>【連携型事業】</b> 東日本大震災の被災地から高校生を招いて野球しようぜ！ 交流で元気を発信！親善野球 がんばろう！つばさネットワーク
関連課	<b>【関連課 意見】</b>
河合委員長	<b>【質疑応答】</b> ・2011年～事業をやっているとのことだが、学校の反応や、今年度やってみてどうか、などあるか。 →5年ぶりに再開した。コロナ明けで、東北に対する関心が薄れていたが関心を呼び戻すことができた。
板倉委員	・終わった後の交流などで工夫していることはあるか →なるべく食堂などで交流の機会を作るようにしている。 キャッチボールやAED講習会などの企画などを通して交流できるようにしている。
入江委員	・参加した高校生とその後のかかわりがあるのか？昔関わった人達に通知をすることはあるのか？ →個別に通知することはないが、HPでの広報を行っている。
団体	<b>【人権・男女共同参画推進事業】</b> いのちのつながりを考えるコンサート(仮題)～時空をこえて、世代をこえて 戦争といのちを考える～ おとなも子どももささやかなしあわせと自分を見つける会
関連課	<b>【関連課 意見】</b>
河合委員長	<b>【質疑応答】</b> ・関連課との関わりとして、音楽専門家と関連課が伝えたいこと（非核平和）の乖離した部分を今後どのようにすり合わせていくべきと考えているか。 →非核平和について考えるためのキーワードを集めることはイベントの中でできそう。
藤原副委員長	・行政の補助金を取られるのであれば、市民に対して補助金を受けた効果があるといえるのかどうか、市に説明責任が生じると思うので、効果について目に見

	<p>えてわかる形（アンケート）でアピールできるといいと思う。（非核平和について考えるきっかけとなったのが△%いたので効果があった、という根拠を得るなど）</p> <p>→参考にする。</p>
団体	<p><b>【人権・男女共同参画推進事業】</b></p> <p>2024年度茨木市主催「非核平和展」への協力</p> <p>子どもたちと考える「戦争と平和」in 茨木実行委員会</p>
関連課	<p><b>【関連課 意見】</b></p>
河合委員長	<p><b>【質疑応答】</b></p> <p>・おにクルに会場が変わって、人数が2倍とのことだが、参加者層はどうか</p> <p>→はじめ市役所ロビーで実施していた時は市役所に用事がある人しか参加がないイメージだったところが、図書館に会場がタイミングである程度こどもは増えたが、おにクルになったことでさらに単なる怖い展示、というのではなく、戦争はよくないよねということがうまくこどもに伝わったと思う。</p>
入江委員	<p>・ボランティア100名というのは呼びかけをして集まってもらったのか？</p> <p>→実行委員の知り合い等のついでで高校生などにも参加してもらった。5月頃に若年層向けの募集を広報で行ったが、なかなか集まりにくかった。</p>
団体	<p><b>【自由テーマ型事業】</b></p> <p>おいでよ！いばらきっ子♪（発達凸凹ゆっくりさんも、そうでない子も一緒に遊んで楽しんでお互いの理解を深めあおう）</p> <p>発達凸凹子育てサークルそのまんま</p>
関連課	<p><b>【関連課 意見】</b></p>
河合委員長	<p><b>【質疑応答】</b></p> <p>・（関連課へ）団体との関わり方における課題について。</p> <p>→あけぼの学園だけを紹介するというのは、他の事業所との兼ね合いともあり厳しかった。広く事業所を紹介する冊子があり、それを紹介いただいた。</p>
藤原副委員長	<p>・事業所の横連携ができるといいなと思った。ほかの事業所も巻き込んでいくとより公益的な形になるのでは。</p>
高田委員	<p>・オープンチャットを活用したとのことだが、どうだったか。</p> <p>→悩み共有は個人的なものもあり、オープンチャットでは出しにくいと思った。少人数で話し合う方がこの事業には合う、という気づきがあった。</p>
団体	<p><b>【自由テーマ型事業】</b></p> <p>無農薬野菜作り 期間限定ジャガイモの栽培と収穫祭・サツマイモの栽培と収穫祭</p>

	NPO 法人地球環境再生機構
関連課	<b>【関連課 意見】</b>
河合委員長	<b>【質疑応答】</b> ・参加者の声や、なぜ参加したなどのアンケートを取ることはあるか →無農薬野菜を食べることは楽しかったと聞いている。壁がなく、開放感のある 場所でできてよかったとも聞いている。
河合委員長	・補助金の報告なので、参加者の声やエピソードを入れていただけると良いと思 う。
板倉委員	・無農薬を広めようというところの目標に対しての達成度はどうであったか。も う少し分かりやすくされると良いと思う。 →今後の参考にする。
団体	<b>【自由テーマ型事業】</b> 芝のみ 盆踊り 茨木コモンズ
関連課	<b>【関連課 意見】</b>
板倉委員	<b>【質疑応答】</b> 事前の準備、打ち合わせ・振り返りについて →事前の打ち合わせについて、10回は実施した。振り返りについては、時間が押 したり盆踊りとDJの転換など、当日の運営面での反省点は出たが、基本的には 成功だったと思う。
板倉委員	・事前の練習について →2～30人は集まった。教える先生も楽しく、盛り上がる形でできたと思う。
河合委員長	他に意見はないか。以上で報告を終了する。
河合委員長	事務局から連絡事項はないか。
事務局	次回の開催は2月7日、場所はおにクルC1, C2となります。
河合委員長	以上で、第5回茨木市提案公募型公益活動支援事業評価委員会は閉会とする。